

こども SOZO プロジェクトクリエイティブリユースー 運営・企画業務 委託仕様書

1. 事業目的

神戸市は、神戸の資源や魅力をデザインの視点で見つめなおし、新たな魅力と活力の創出を促進する都市戦略「デザイン都市・神戸」を推進している。

本事業は、神戸市内を中心とする企業や工場から出た廃材を創造活動の舞台に引き上げる「クリエイティブリユース」の活動を通して、子どものソウゾウ（創造と想像）力を育み、未来のデザイン都市の担い手を育てることを目的とする。

また、子どものソウゾウ（創造と想像）力を育むことを中心としつつ、合わせて、廃材提供者や市民サポーター、子どもの家族、クリエイターなど、様々な人々による廃材の受渡しと利活用を通じたネットワークの形成を目的とする。

2. 委託業務の内容

(1) 「クリエイティブリユース」を中心に据えた、子ども向けワークショッププログラムの企画・運営業務

① 廃材収集（委託期間中に 4 回以上）

神戸市との連携の下、主に神戸市内の企業・工場・店舗等から、ワークショップの材料となる廃材を収集する。

なお、廃材収集業務のうち、1 回以上は、市民サポーターや子どもが参加できるワークショップとして実施すること。

② 廃材整理（月 1 回以上）

集めた廃材を、子どもたちの興味が湧くよう美しく、また安全に使用できるように分類・整理し、「3. 業務履行場所」に保管する。

なお、廃材整理業務のうち、月 1 回以上は、市民サポーターや子どもが参加できるワークショップとして実施すること。

③ 子ども向けワークショップの企画・実施（月 1 回以上）

上記①②で収集・整理を行った廃材を用い、子ども（主に幼児から中学生まで）向けワークショップを企画・実施する。

なお、業務実施にあたっては、受託事業者だけでなく、市民サポーターや保護者、クリエイター等との連携・協力により実施すること。

また、企画に際しては、参加者に対して「廃材を通じた神戸のまちへの理解」や「資源のアップサイクルへの理解」を促す内容とするよう留意すること。

さらに、平成 29 年 6 月 10 日実施予定の「KIITO マルシェ」に合わせたデザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 内でのワークショップの実施、及び平成 29 年 8 月 10 日の神戸環境未来館での出張ワークショップの実施を必須とする。

④ 廃材保管場所の開放（月 1 回以上の実施）

市民が気軽に訪れることができるよう、「3. 業務履行場所」の廃材保管場所を一般に開放し、訪れた人に対して本事業の理解を促す。

なお、廃材保管場所の開放は、上記①②③の業務を実施する日と同日とすることができる。

⑤ その他、応募者独自の提案事業の実施

※実施は必須ではないが、委託者選定の審査対象とする。

(2) 市民サポーターへの連絡・調整及び活動支援業務

① 上記（1）の業務実施にあたり、ワークショップ等のサポートを行うボランティア（市民サポーター）に対し、活動予定等の連絡を行い、出勤日程等の調整（シフト管理）を行う。

② 市民サポーターの活動に際し必要となる、ボランティア活動保険の加入、各市民サポーターへの活動報酬（交通費相当）の支払い等の事務を行う。

③ その他、市民サポーターの活動に際し必要なサポートについて、市と連携しながら実施する。

(3) その他上記（1）（2）に付随して発生する業務

① 神戸市との打合せ・業務報告等（月 1 回程度）

② 神戸市が行う広報、アンケート収集への協力

③ デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 施設管理者（指定管理者）との連携、連絡・調整

3. 業務履行場所

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）2階
子どもワークショップスペース（仮称）

※ただし、廃材収集や出張ワークショップ等の実施にあたっては、履行場所は神戸市内とする。

4. 委託期間

平成 29 年 6 月 1 日（予定）～平成 30 年 3 月 31 日

5. 委託料（上限）

1,701,000 円（消費税含む）

※廃材整理・子ども向けワークショップ各 11 回開催として仮に試算しています

（大まかな内訳）

企画・運営にかかる費用	421,200 円
ワークショップ実施費用	1,058,400 円
市民サポーター調整・サポート等にかかる費用	221,400 円

<参考>本事業実施にあたり神戸市が主体となり実施する内容

- 1) ワークショップ参加者の申込み受付、名簿作成
- 2) ワークショップ参加者の行事用保険加入
- 3) 広報・ホームページでの情報発信
- 4) ワークショップ参加者に対するアンケート実施